

県立高校未来創生事業

1. 現状・課題

- ☑**県立高校未来創生ビジョンの検討開始** (R4.7~R5.7)
(20年、30年後を見据えた各校の特色・魅力づくりのためのビジョン)
- ☑**ビジョン策定に先駆けて、自ら課題を見出し、主体的に考え、新たな価値を創造する人材育成を推進**するため、3つの取組を展開
 - ①Society5.0など**新しい時代に対応する人材**の育成 (**学科再編**)
 - ②地域と高校の魅力向上、学校の活性化 (**全国募集**)
 - ③**地域と連携した学校のさらなる魅力づくり**の推進 (**コミュニティ・スクール**)



2. ビジョン検討委員の声

- ☑生徒が挑戦し、**失敗してもリカバリーする方法が大切**
⇒**企業訪問や外部人材の活用を積極的に行い、挑戦し続ける社会人と直に対話する機会**を通じ、**チャレンジ精神や社会の寛容さを体感する取組を重点的に実施**
- ☑様々な教科で学んだことを組み合わせ、**みんなで解決する学びを通じて、社会や将来の目標につなげる授業**を行うことが重要
⇒「**情報**」や「**宇宙**」といった**新時代を見据えた分野を軸とした横断的な授業展開**
- ☑**地域の方々と生徒をつなぐことが、地域づくりになる**

取組方針

魅力ある高校づくりや地域とともにある学校づくりを進めるため、学校改編に伴う新たな授業展開に取り組むほか、全国募集やコミュニティ・スクールの導入を実施する

3. 事業概要

	実施内容	ポイント	主な経費
学科再編  	≪情報科学高校≫ 工業系2クラス、商業系2クラスを改編 <新設>デジタル創造科(情報系2クラス) <改編>ビジネスソリューション科(商業系1クラス) AIテクノロジー科(工業系1クラス)	【全般】情報に関する要素を全学科取り入れ、幅広い知識を身につける 【デジタル創造科】セキュリティやプログラミング等 【ビジネスソリューション科】情報デザインやコンテンツ制作等 【AIテクノロジー科】AI技術の活用やハードウェア技術等	・ 外部専門家 による講義(IoTソリューション講座、AI×ビジネス活用講座等)、 企業訪問 ・バーチャルカンパニーに関する取組他
	≪津久見高校≫ 商業系2クラスを 地域みらいビジネス科へ改編 ※2年次から、コース選択 ・地域ビジネス探究コース、ITキャリアコース	【全般】簿記等会計の学びと情報活用の融合 【地域ビジネス探究】地域ビジネスの先輩起業家の招聘 【ITキャリア】マーケティング講座の実施(データ活用の導入)	・ 先輩起業家 による講義、 企業訪問 ・マーケティング手法学習のための機器やソフトウェアの導入
	≪大分工業高校≫ 電子科を1クラス増	・ 半導体関連人材の確保・育成 (半導体工場等における製造ラインの保守点検、機械操作等)	・ 就職を見据えた技能検定取得 のためのシーケンス制御装置の導入(20台)
全国募集	≪国東高校≫ SPACE(仮称)コース を含めた全学科・コースを対象とした 全国募集	・ 宇宙港等と連携した様々な学びを発信 し、全国から生徒を受け入れる R5年度: 「宇宙に関する学び」の開始 (総探の時間) R6年度: 「SPACEコース(仮称)」の設置	・ 宇宙関連専門家 による講義等 5,181千円 ・全国募集に向けた情報発信、 英国コーンウォール高校との連携深化 に向けた取組
	≪安心院高校≫ 全学科を対象とした 全国募集	・全国唯一の地球未来科による グローバル×地域の学びの展開等 を発信し、全国から生徒を受け入れる	・全国募集に向けた情報発信
コミュニティ・スクール	地域人材との連携のための コミュニティ・スクールの導入 (国東、安心院、竹田、中津南耶馬溪校)	地域住民の学校運営への関わりの増加を通じた 学校の魅力づくり	・コミュニティ・スクール委員謝金等
その他	ビジョン検討委員会の開催、久住高原農業高校における全国募集の継続等		